記者発表資料

平成２７年６月１７日
国　土　交　通　省
磐 城 国 道 事 務 所

一般国道115号　阿武隈東道路

地域の皆様を対象に「玉野トンネル」の見学会を開催します

～現在建設中の玉野トンネルを見に行こう！！～

平成２７年６月２０日（土）に、阿武隈東道路の「玉野トンネル（仮称）」において、見学会が開催されます。

今回の見学会では、工事で使用する掘削機械見学やトンネル発破を体験していただく事により、事業の進捗や建設業への理解・興味を深めていただければと考えています。

1．日　時 ： 平成27年6月20日（土）　10:00～12:00
※悪天候等により変更する場合があります。

2．場　所 ： 一般国道115号阿武隈東道路　玉野トンネル工事現場
※取材をされる場合は、別紙案内図を参考に9:50までにお集まりください。

3．主　催 ： 西松建設株式会社　玉野トンネル出張所

4．概　要 ： ① 工事概要説明
② トンネル工事現場見学
・トンネル掘削機械見学
・発破体験

5．参加者 ： 事前に案内している地域の方　約80名

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
南相馬市役所記者クラブ

問い合わせ先	
【見学会に関するお問い合わせ】 西松建設株式会社　玉野トンネル出張所 現場事務所　0244-26-5462 現場代理人　楠瀬　竜太郎	【事業に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所　0246-23-2211（代表） 副 所 長　千葉　富彦　（内線204） 工務課長　岩渕　誠　（内線411） 【工事に関するお問い合わせ】 磐城国道事務所 相馬出張所 0244-35-1145 建設監督官　田中　信二

別　紙

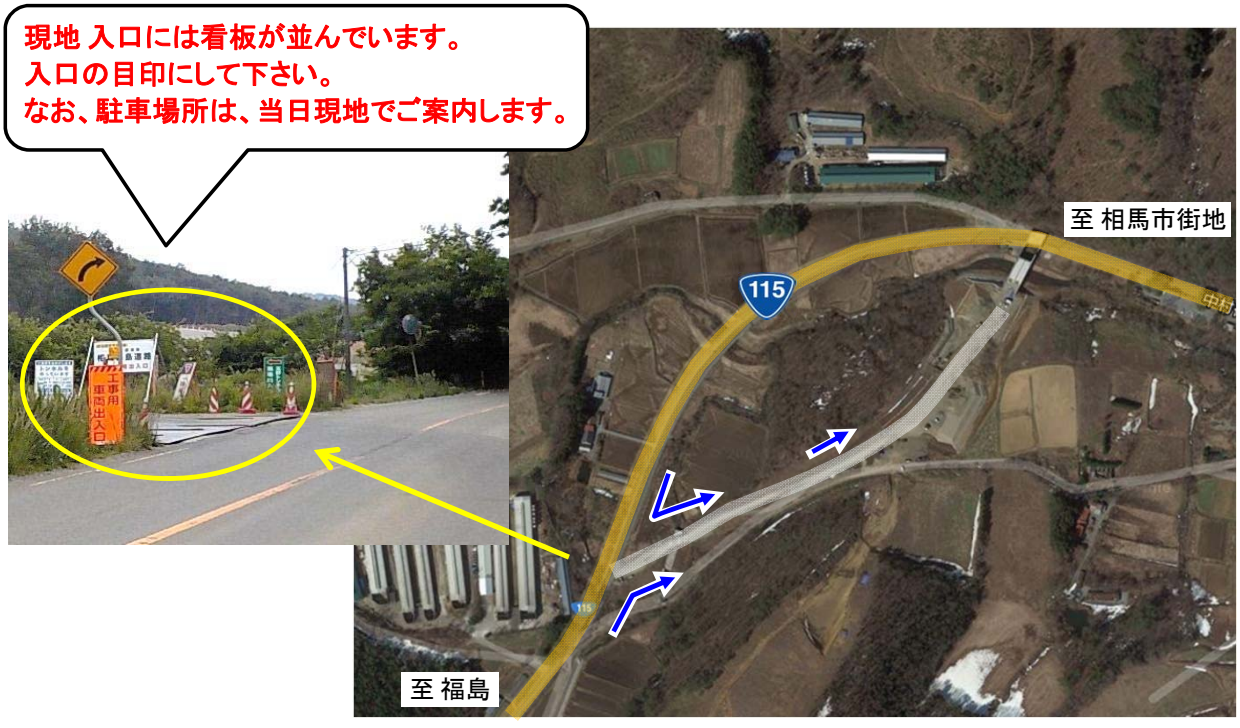
玉野トンネル現場見学会

【案内図】



©2015 Google, ZENRIN

【詳細図】



©2015 Google, ZENRIN

①阿武隈東道路　進捗状況　（平成27年6月現在）















あぶくまひがし
阿武隈東道路　延長10.7km

平成28年度　完成2車線開通目標

相馬市東玉野　そうましひがしたまの

相馬市山上　そうましやまかみ

宮城県丸森町

阿武隈渓谷県立自然公園

（仮）うたがわ 宇多川橋　延長24m（完）

（仮）まつがぼう 松ヶ房トンネル　延長1,319m（完）

（仮）おぎだいら 荻平トンネル　延長1,023m（完）

（仮）ならばい 楢遣橋　延長68m

（仮）にしならばい 西楢遣橋　延長98m

（仮）ならばい 楢遣トンネル（完）
延長1,492m

（仮）ひがしならばい 東楢遣橋　延長61m

（仮）ものくら 物倉橋　延長134m（完）

（仮）たまの 玉野トンネル　延長968m

（仮）おぎだいら 荻平橋　延長14m（完）

（仮）たまのがわ 玉野川橋　延長23m（完）

（仮）どうきり 胴切橋（完）
延長120m

（仮）阿武隈東IC

T'05=2,269台／日
T'99=2,332台／日

（仮）相馬西IC

至　福島市

至　相馬市街地

福島県相馬市

特殊通行規制区間　L＝11.5Km

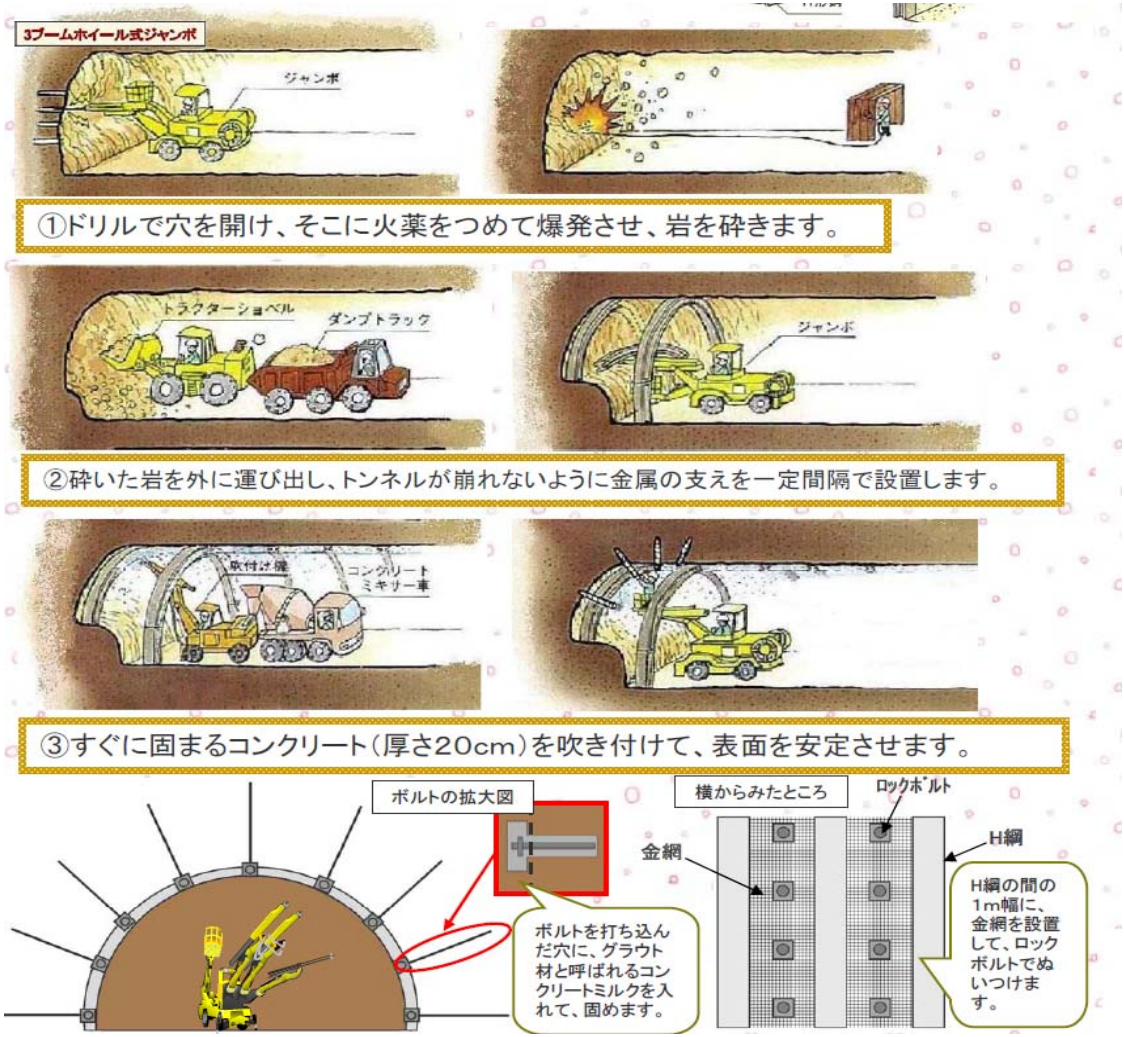
【事業経緯】
H16年度　事業着手
H18年度　工事着手
H28年度　開通目標

【H27年度事業内容】
・東楢遣橋、楢遣橋、西楢遣橋、
玉野トンネル　工事中

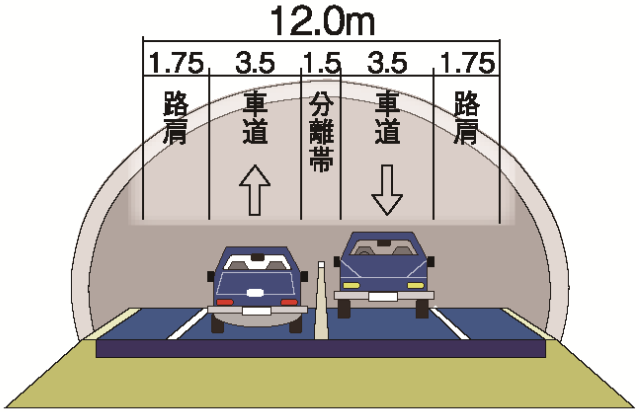
国道１１５号　玉野（たまの）トンネル工事概要　（平成２７年６月現在）

■　工事概要

工事名：国道115号　玉野トンネル工事
施工場所：福島県相馬市玉野字東玉野　地内
工事内容：トンネル延長　L＝968m（6月14日現在492m）
道路幅員　W＝12．0m
NATM工法（新オーストリアトンネル工法）



トンネル幅員





トンネル施工状況写真

【 復興支援道路 】 一般国道115号 相馬福島道路の概要

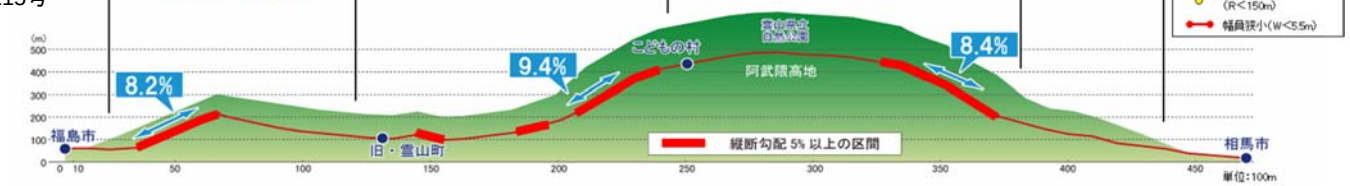
相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45㎞の自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

【平面図】



【縦断図】

国道115号



国道１１５号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障

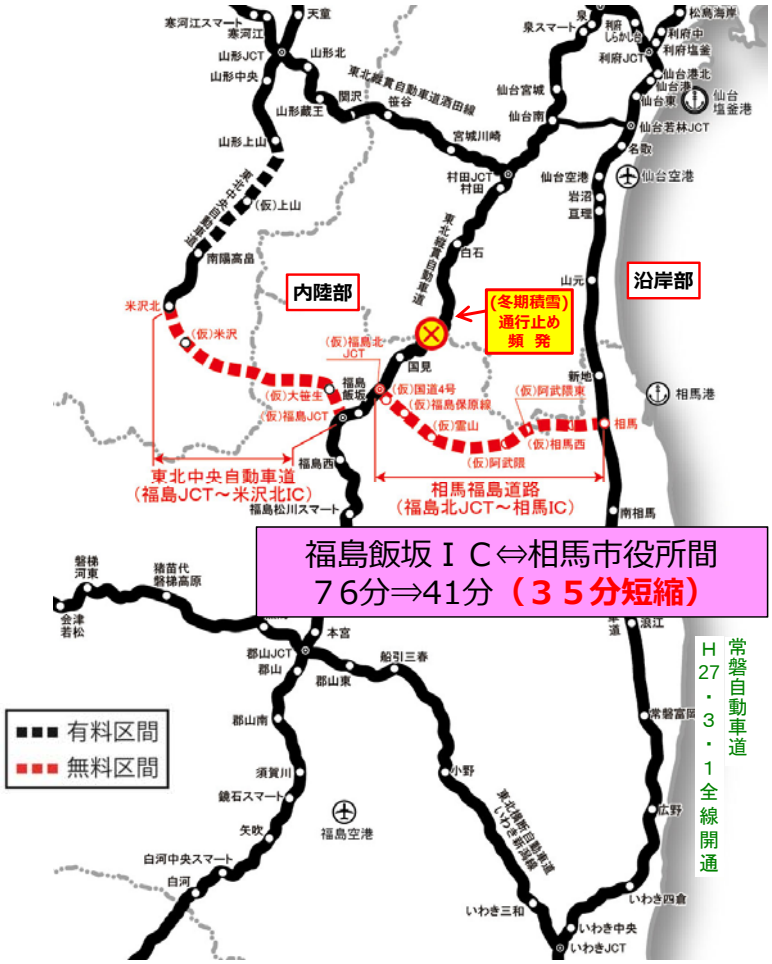


急カーブ・急勾配箇所多数



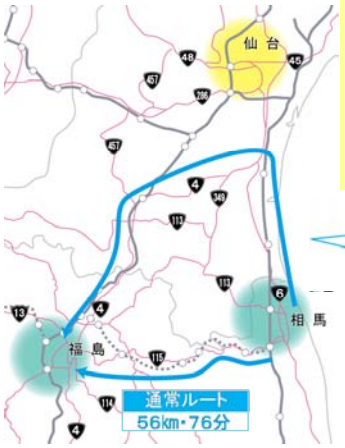
沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！



はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題



・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している
⇒大幅な迂回損失が発生

冬期迂回ルート
迂回率 1.74
大型車1台当たり約1,700円の迂回損失

資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度
時間価値原単位はＨ２０年価格

メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道１１５号のみ



国道１１５号は、災害等による通行止めが頻発
（通行止１４回／１５年）
※H11～H25

▼落石等により寸断された国道
国道115号相馬市山上地区（H18年6月）

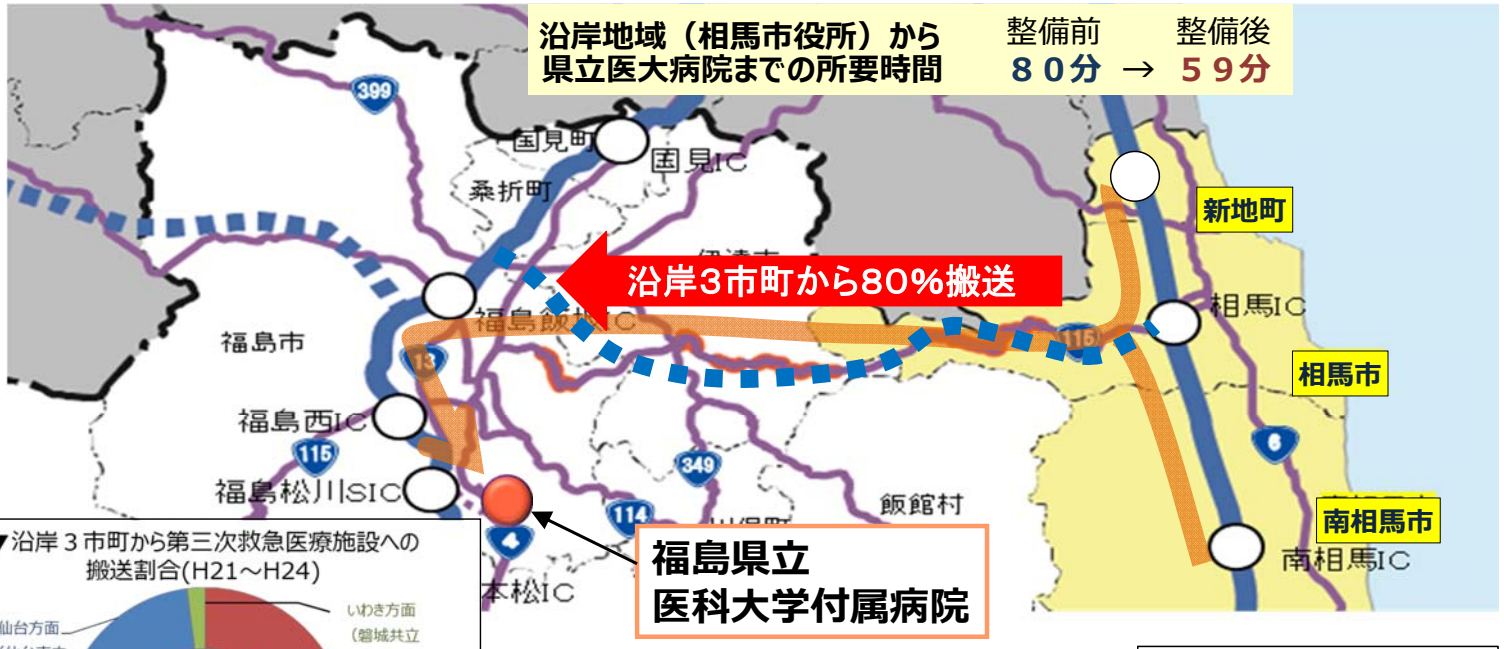


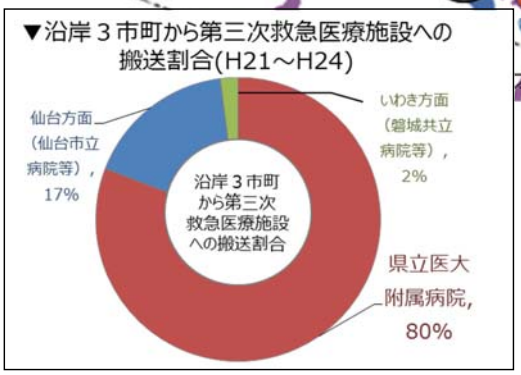
▼豪雪により寸断された国道
（伊達市霊山町石田地内(H26年2月)全止め３日間）



メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援





▼沿岸３市町から第3次救急医療施設への搬送件数（H21～H24）

全搬送件数：421/4年
- うち、福島方面　335件
- うち、仙台方面　73件
- うち、いわき方面　10件

資料：相馬地方広域消防本部

線形不良箇所（R＜150m）
N=103箇所

メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

《輸送コスト削減の事例》

鋳造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のＩ社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

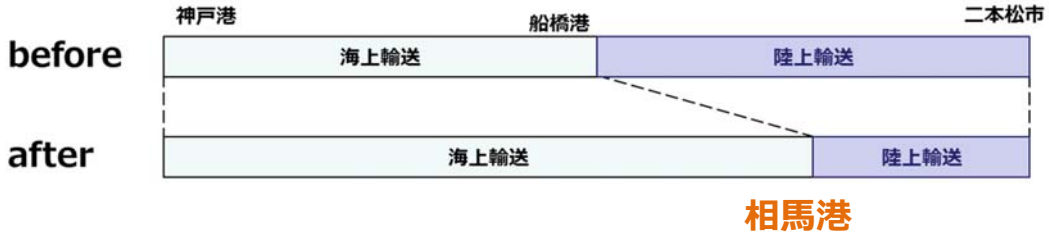
２，０００円／ｔ のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ







出典：福島県相馬港利用促進協議会ＨＰ